

大型店出店は、地域住民と十分な合意形成を!

4月からの政令市移行により、大規模小売店舗立地法に関する届出などの事務が、熊本県から移譲されます。益田牧子議員は、「熊本市の独自性を持ったガイドライン」の設置を求めました。熊本市は、「基本的には、熊本県のガイドラインに準拠しているが、出店計画書や地域貢献書の説明会開催回数を増やし、地域との協調がより円滑に進むよう配慮する」と答弁。

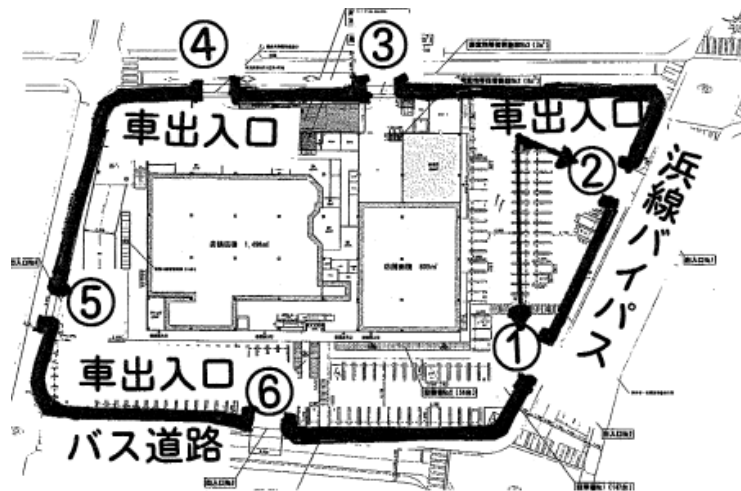
交通問題、営業時間等「住環境を守る協定書」締結を!

南熊本のNTT九州物流センター跡地1万m²へのスーパーなど複合施設(店舗面積5500m²)出店計画を取り上げました。計画地は、交通量の多い浜線バイパスに面し「出入口」を2箇所、その他にも4か所の出入口を計画。地元からは、浜線バイパスからのスーパーへの進入路を一方通行にすることや、敷地内に専用通路を設置することや、深夜営業の中止などの要望が出されています。業者と地域住民との十分な話し合いを持ち、交通問題、営業時間などについて、地域住民などとの「住環境を守る協定」が締結

できるよう行政指導を求めました。

熊本市は、「大型店の設置者へは、地域貢献協議会の設置、地域協定やまちづくりに関する協定書・覚書の締結について要請があった場合、誠意のある対応を求めて行く」と答弁しました。

浜線バイパスに面した大型店周辺の見取り図



ギャンブルで商店街活性化ができるでしょうか? 商店街も一緒に、「産業文化会館」再開の実現を!

議会には、場外車券売り場開設に賛成・反対の陳情が行われました。熊本県地域人権運動連合会(菅井幸夫代表)からは、「産業文化会館を閉鎖したのが、人の流れを減少させた。ギャンブルで射幸心をあおることは、ますます街中から人々を遠ざけることになる。場外車券売場によらない、まちづくりを望む」との反対陳情がありました。

「早期開設」陳情は、熊本市商店街連合会(岩田松雄会長)、新市街商店街振興組合(安田二郎理事長・開設者)など中心市街地12商店街代表からありました。「来街者の増加が年間10万2千人見込まれ、消費額は、最低でも1日1人当たり千円が望め、年間1億円以上の消費が発生し、多大な経済効果を得る。収益を活用し、商店街の活性化に寄与できる」と述べています。ギャンブル誘致で、商店街活性化は、期待できるでしょうか。危機感からの陳情であることは理解できます。そうであるなら、年間30万人の利用者があった産業文化会館再開に向け、市民と力を合わせるこそ、「現実的対応」ではないでしょうか。

(控室から) 益田牧子
畏敬の念を持って・・・
腹話術で有名ないっこく堂さんによる「人権ト
ークショー」が、市民会館で2月、人権啓発市民協
議会の主催で開催されました。法務局作成の高
齢者、女性、子ども、障がい者等の「人権ビデオ」
を見ながら、自らのいじめの体験談などの紹介も
交えた有意義な会でした。私が、一番に残った
のは、「ホームレスの人であれ、誰に対しても、
畏敬の念を持って、接するようにしている」とい
ういっこく堂さんの市民へのメッセージでした。
誰であれ、対等の立場で向き合い、「人として敬
う」姿勢に感銘を受けました。
憲法は、「個人の尊重、法の下での平等、集会・
結社・表現の自由、通信の秘密、国民の生存権、
教育を受ける権利」など基本的人権を定めていま
す。人権は、為政者に対する国民の闘いの中で、
勝ち取られてきました。最近の橋下大阪市長の
「思想調査アンケート」などを見るにつけ、「思
想及び良心の自由」など人権を守る「闘い」の重
要性を痛感しています。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団
ますだ牧子 上野みえこ なすまどか
熊本市手取本町1-1 議会棟3階

NO. 794
2012年3月25日
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
ホーム：http://www.jcp-kumamoto.com/

自転車「気軽に街に出かけることができる」駐輪場を！



3月12日、なすまどか議員は、熊本市が進めている駐輪場有料化に関連して質疑を行い、利用者の立場に立った駐輪場対策を求めました。

利便性の高い市営駐輪場は「廃止」ではなく「存続」を！

駐輪場有料化と同時に廃止予定の市営駐輪場

駐輪場名	収容台数		駐輪台数		利用率 (C+D)/(A+B)	今後の予定
	自転車 A	バイク B	自転車 C	バイク D		
蓮政寺公園自転車駐車場	52	0	139	0	267.3%	廃止
白川公園内駐輪場	90	0	160	11	190.0%	廃止
白川右岸安巳橋際駐輪場	60	0	82	29	185.0%	廃止
代継橋路上駐輪場	179	0	260	16	154.2%	廃止
代継橋第2路上駐輪場	40	0	30	29	147.0%	廃止
花畑公園前電車通り路上仮設駐輪場	360	0	469	1	130.6%	廃止
熊本市上通自転車駐車場	130	70	167	78	122.5%	廃止
旧産文会館仮設駐輪場	200	駐車可	75	78	76.5%	廃止
桜町仮設駐輪場	170	0	95	0	55.9%	廃止

質疑では、熊本市が廃止しようとしている市営駐輪場（上表）について、いずれも多く多くの市民が利用しており、廃止する理由もなく、無料のまま存続することを求めました。

熊本市は、歩道上や公園に設置され



花畑公園前電車通り路上仮設中駐輪場

ている市営駐輪場は全て廃止する方針です。しかし、左下の写真でもわかるように、安全上も問題なく、土地代など経費もかからない駐輪場がほとんどです。

こうした利便性の高い駐輪場を、わざわざお金を費やし撤去する理由はありません。

高校生や大学生からは「駐輪場が有料となれば、わざわざお金を払ってまで街にでかけたくない」との意見も寄せられています。廃止ではなく、無料のまま存続させることが求められます。

風俗店に囲まれた駐輪場を熊本市が選定

今年6月の駐輪場有料化に向け、現在11ヶ所の民営駐輪場が新たに市により選定され、整備されようとしています。

しかし、そのなかでも明らかに問題がある駐輪場が、右地図で示した「熊本まちなか駐輪場銀座通り」です。

駐輪場が風俗店で囲まれており、駐輪場の出入り口正面にも風俗店（A）があるほか、女性向けの



風俗業への求人広告が大きな看板（B）で掲げられています。

利用者目線が抜け落ちた駐輪場対策は見直しを！

質疑では、「未青年も使う駐輪場として、これほど不適切な場所はない。場所を見直すべきではないか」と質したことに對し、幸山市長は「何らかの対策を検討したい」と答弁しました。

現在、市街地での自転車利用者の4割が通勤目的であるため、利便性の高い駐輪場は午前中で満車となることも珍しくありません。他の駐輪場が空いていなければ、使いたくなくても、こうした駐輪場を利用せざるを得な

い場合が生じます。路上については放置禁止区域に指定され、駐輪すれば即日撤去が市の方針です。

自転車利用者からいかに利用料を取るのかとの視点ではなく、未青年も含め利用者の目線に立った気軽に出かけたくなる駐輪環境の整備こそ必要ではないでしょうか。

